

アルミ製純度99%の遮熱シート
サーモバリア
Thermo Barrier

「屋根」施工マニュアル

【目的】夏の屋根の熱対策（熱せられた屋根材の熱が室内へ侵入することを防ぎます。）
冬の寒さ対策としても有効。

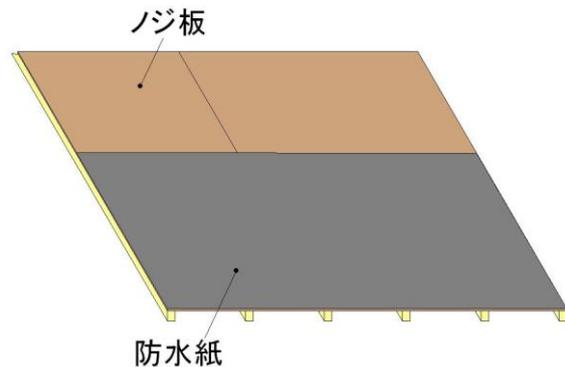
屋根：瓦

[サーモバリアの反射性能を利用]

STEP 01

ノジ板の上に、防水紙を張ります。

* 通常施工です。



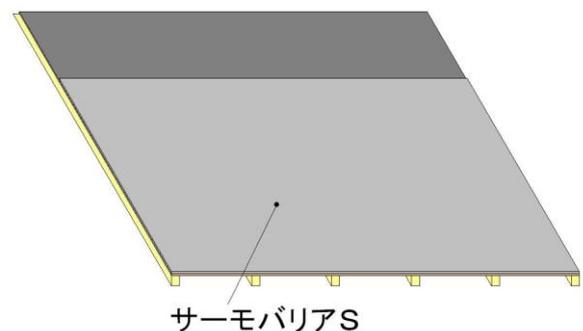
STEP 02

防水紙の上に、サーモバリアSを張ります。

* 張り方は横向き・縦向き、どちらでも可です。

* ジョイント部は突き付け、ステープル(股釘)で留めつます。

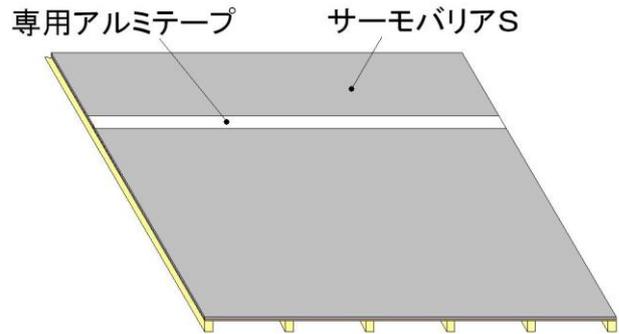
* サーモバリアスリムの使用も可です。



STEP 03

突き付けジョイント部を、専用アルミテープで貼り合わせます。

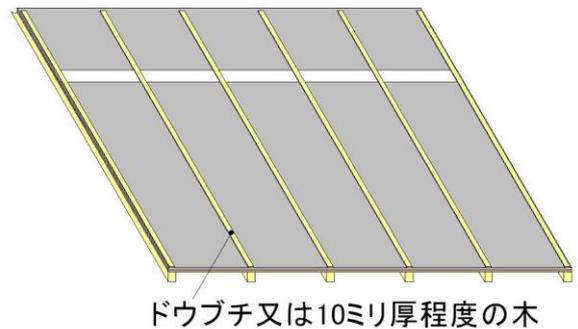
- * ジョイント付近でステープルを留めつけると、ステープルがアルミテープで隠れるため、防水性が高まります。
- * サーモバリアスリムを使用する場合は、ジョイントを2～3センチ程度重ねます。(アルミテープ不要)



STEP 04

垂木ピッチ・方向に合わせて、ドウブチ(10ミリ厚程度の木)を打ちます。

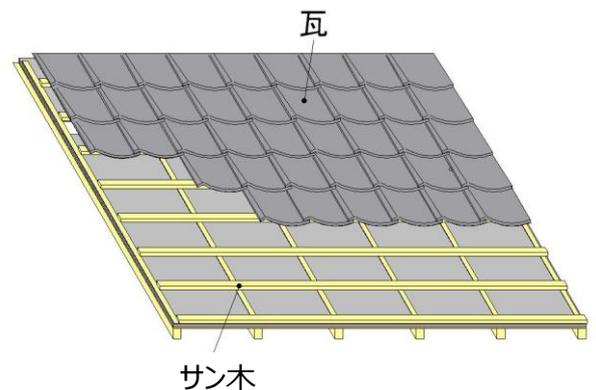
- * 瓦の隙間から浸入した雨水を流すための工程です。必ず必要ではありません。



STEP 05

瓦用のサン木を打ち、瓦を葺いて完成です。

- * サン木が反射空気層になります。(サーモバリアの反射性能を利用)



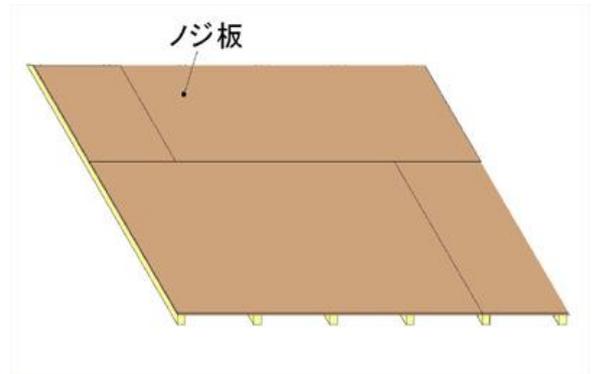
屋根:ガルバリウム・カラーベスト (二重ノジ工法)

[サーモバリアの反射性能を利用]

STEP 01

垂木の上に、ノジ板(捨貼り)を張ります。

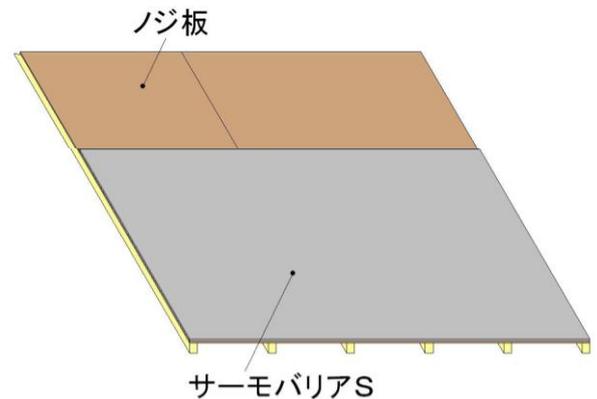
- * 通常施工です。



STEP 02

ノジ板の上に、サーモバリアSを張ります。

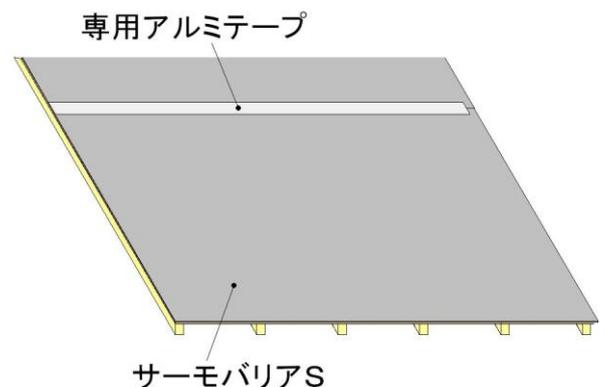
- * 張り方は横向き・縦向き、どちらでも可です。
- * ジョイント部は突き付け、ステーブル(股釘)で留めつけます。
- * サーモバリアスリムの使用も可です。



STEP 03

突き付けジョイント部を、専用アルミテープで貼り合わせます。

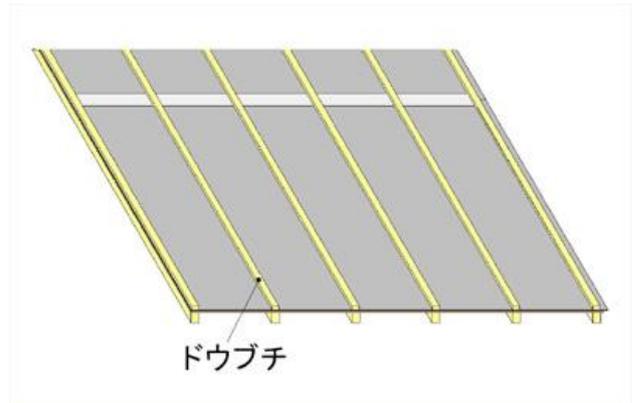
- * ジョイント付近でステーブルを留めつけると、ステーブルがアルミテープで隠れるため、防水性が高まります。
- * サーモバリアスリムを使用する場合は、ジョイントを2~3センチ程度重ねます。(アルミテープ不要)



STEP 04

垂木ピッチ・方向に合わせて、ドウブチを打ちます。

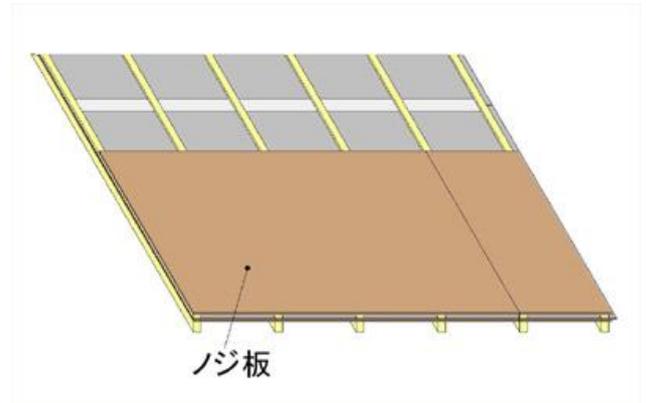
- *ドウブチが反射空気層になります。
(サーモバリアの反射性能を利用)



STEP 05

ドウブチの上に、ノジ板を張ります。

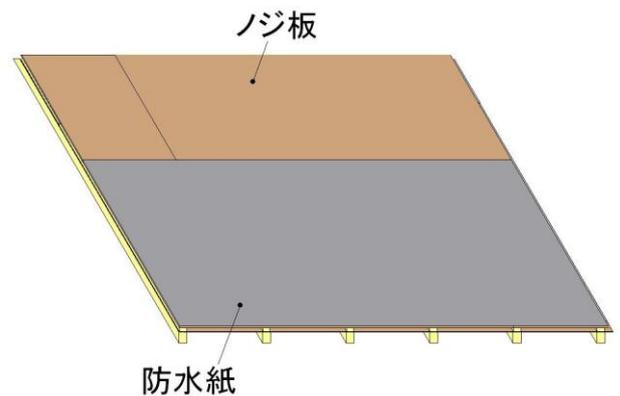
- * 垂木まで届く釘でしっかりと固定します。



STEP 06

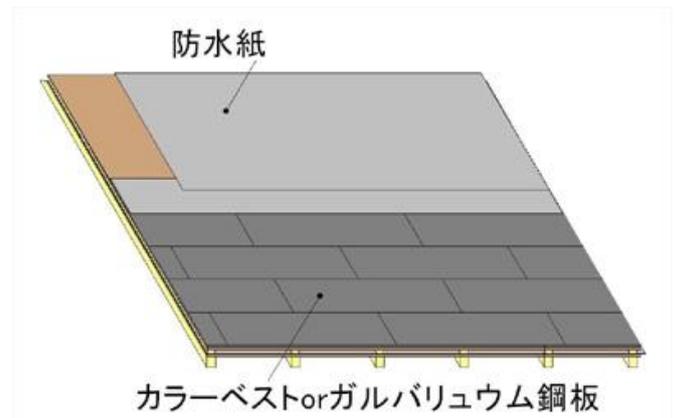
ノジ板の上に、防水紙を張ります。

- * 通常施工です。
- * 結露対策として、木材は良く乾燥したものを
お使いください。
- * 暖かく湿った空気が小屋裏にこもらないように
換気口を設けてください。



STEP 07

屋根材(ガルバリウム・カラーベスト)を施工して完成です。



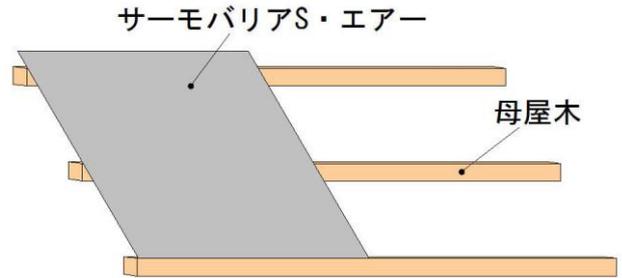
屋根:ガルバリウム・カラーベスト (母屋上工法)

[サーモバリアの反射性能を利用]

STEP 01

母屋の上に、サーモバリアを張ります。

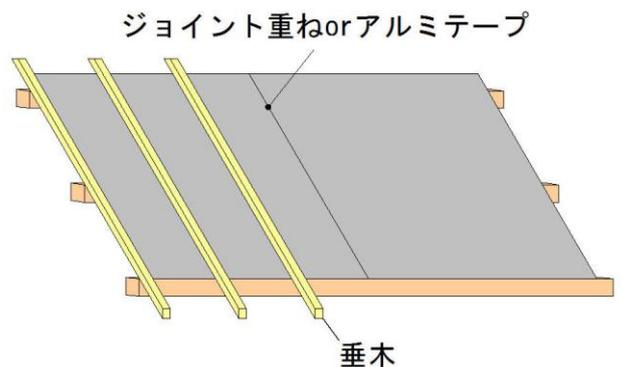
- * 張り方は母屋に平行・垂直方向、どちらでも可
です。
- * 発泡ウレタンをサーモバリアに吹き付ける場合
は、通気性のあるサーモバリアエアーを使用
してください。



STEP 02

サーモバリアの上から、垂木を取付けます。

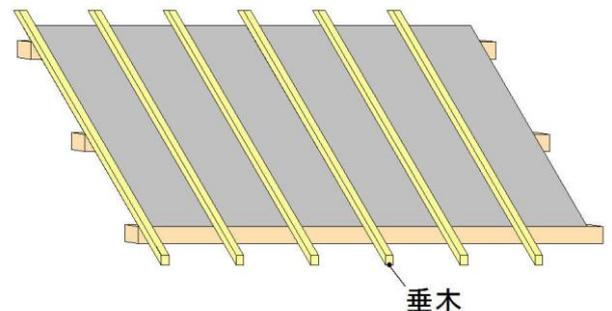
- * サーモバリア Sを使用する場合は、
突き付けジョイントとし、専用アルミテープで
貼り合わせます。
- * サーモバリアエアーを使用する場合は、
ジョイントを 10 センチ程度重ねます。
(アルミテープ不要)



STEP 03

垂木で足場を確保しながら、順にサーモバリア
を屋根全面に張っていきます。

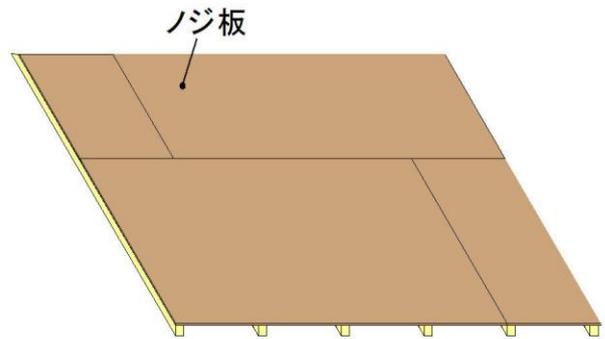
- * 垂木が反射空気層となります。
(サーモバリアの反射性能を利用)



STEP 04

垂木の上に、ノジ板を取付けます。

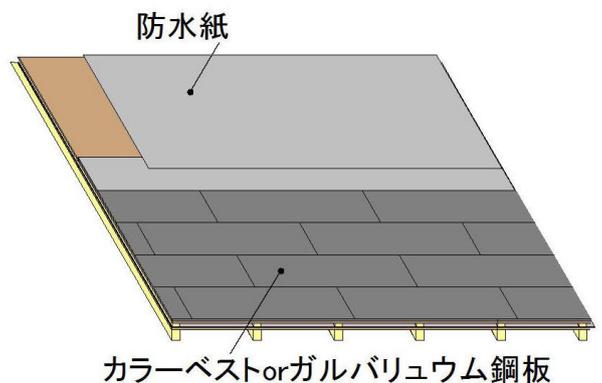
- * 通常施工です。



STEP 05

ノジ板の上に防水紙を張り、屋根材(ガルバリウム・カラーベスト)を施工して完成です。

- * 通常施工です。
- * 結露対策として、木材は良く乾燥したものをお使いください。
- * 暖かく湿った空気が小屋裏にこもらないように換気口を設けてください。



【施工上の注意】

- * サーモバリアは、反射空気層または放射空気層が必ず必要です。
- * 夏場の直射日光による日焼け対策、アルミの反射による眩しさ対策(サングラスなど)を施すことをお勧めします。
- * アルミ表面はその特性上滑りやすいので、必ず命綱などの落下防止策を施してください。母屋に直接貼る場合は踏み抜けないように充分ご注意ください。

株式会社ライフテック

- * 本マニュアルの無断転用を禁じます。